

株式会社すららネット



- 所在地：東京都千代田区
- 従業員：81名（2022年12月現在）
- 会社設立年：2008年
- 事業内容：e-ラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング

<https://surala.jp/>

プロジェクト名

- 学校教育における産業界が求める人材育成の促進のためのデジタル学習の活用と日本語学習のナレッジ開発実証事業

現地企業や政府との協力・連携

- 現地パートナー：SMK Mitra Industri MM2100
- 協力・連携の内容：高校の日本語授業の運営実施とナレッジの共同開発・教育機関向けセミナーのサポート



現地の経済・社会課題

- インドネシアでは若年層（15～24歳）の失業率は、16.46%と全体5.45%の約3倍となっており、海外での就職を含め、若年層の就業機会の創出が大きな課題となっている。今後、持続的かつ安定的に経済・社会を成長させるためには、若年層を中心に人材の質をあげ、就業機会を拡大していくことがカギとなる。

実証内容

- 日本語学習のデジタル教材「すららにほんご」を職業訓練学校である「ミトラ・インダストリMM2100」に導入し、職業高校（SMK）へのデジタル学習の導入による質の高い教育の提供と職業訓練を組み合わせた授業モデルを開発することで、より産業界に求められる人材輩出の実現を目指した実証活動を行う。

期待される裨益効果

- 「ミトラ・インダストリMM2100」はインドネシアの職業高校（SMK）でもモデル校として評価されており、同校での実践により他校へも展開が期待できる。職業高校において卒業生の就職は重要な指標となっており、需要の高い日本語人材を育成するプログラムは、職業訓練校に有効であり、各職業訓練校の事業拡大、ひいては、人材の質の向上、労働者の所得向上に貢献する。また、デジタル教材の導入は専門性の高い技術の習得のための時間を獲得をつなげるため、さらなる人材の質の向上を実現できる。